

東北大学法科大学院 教員紹介

鳥山 泰志 (とりやま やすし)	
現 職	
東北大学大学院法学研究科教授	
学歴・学位	
平成13年3月	中央大学法学部卒業
平成15年3月	一橋大学大学院法学研究科経済関係法専攻修士課程修了(修士(法学))
平成18年3月	一橋大学大学院法学研究科経済関係法専攻博士後期課程修了 (博士(法学))
主な経歴	
平成18年4月	一橋大学契約教員・講師(～平成18年9月)
平成18年10月	千葉大学法経学部助教授(後、准教授)(～平成25年9月)
平成25年4月	千葉大学大学院専門法務研究科准教授(～平成27年3月)
平成27年4月	千葉大学大学院社会科学研究院准教授(～平成30年9月)
平成30年10月	東北大学大学院法学研究科教授(現在に至る)
担当科目	
民法I	
最近5年間の主要研究業績:	
【著書】	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 担保物権法(平成27年4月)(日本評論社)(1～22、74～107、113～124頁)(共著) ・ 新・判例ハンドブック 物権法(平成27年4月)(日本評論社)(108～112頁)(共著) ・ プロセス講義民法Ⅲ 担保物権法(平成27年9月)(信山社)(11～35頁)(共著) ・ ドイツ物権法(平成28年11月)(成文堂)(176～178、510～659頁)(共訳) ・ START UP 民法②物権 判例30!(平成29年12月)(39～41、60～62、65～76、97～113頁)(有斐閣)(共著) 	
【論文】	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 抵当権の本質論について(平成25年4月)(私法75号207＝214頁)(単著) ・ 順位昇進原則の立法論・解釈論上の意義(平成27年8月)(法学新報122巻1＝ 	

2号593～637頁)

- ・ 『抵当本質論の再考序説』その他について(上)(下)(平成28年4月、5月)(法律時報88巻4号80～85頁、5号116～121頁)

公的活動及び社会貢献活動

平成18年4月 私法学会会員(現在に至る)

平成19年4月 千葉県浦安市入札監査委員会委員(平成21年3月)

平成24年4月 千葉県千葉市放置自動車廃物判定委員会委員(平成29年3月)